

諏訪実業高校商業科・会計情報科

今年度の商業科・会計情報科では多くの企業様にご支援いただきながら様々な取り組みを行うことが出来ました。

3年課題研究では㈱KDDI様と「諏実タウン」の実施、1月23日にはリモートで取り組みの報告会を行いました。このような状況下でも、感染対策をして一般のお客様を招いて行った販売方法などを高く評価していただきました。



リモートでの報告会の様子(KDDI様、教育委員会、の質問にドキドキしながら答えました。)

3年マーケティング授業ではエプソン様と「松本山雅応援プロジェクト」の実施。

約10社に出向き、Jリーグサッカーチーム「松本山雅」の協賛企業を募るプレゼンを行いました。



日本電産サンキョー(株) 様

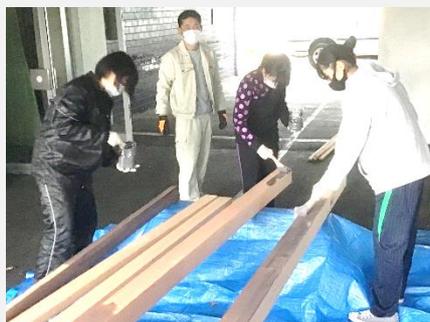


マイクロ発條(株) 様



日本ピスコ(株) 様

2年文化ビジネス研究は諏訪市役所と「かりんちゃんバス普及プロジェクト」「諏訪市移住促進活動」等々、また地域の企業様と連携活動等を行いました。



移住促進活動(廃屋のペンキ塗り作業体験)



諏訪の観光促進(諏訪湖カヤック体験)



伝統産業「寒天」の製法学習

通常より2か月遅れての授業開始の中、校外学習に出る活動は8月以降から本格的にスタートしました。このような状況下でも地域の皆様に支えられ充実した学習をすることができました。

授業の様子

普段の授業を大切に！！

今年度、対面授業がスタートしたのは6月からでした。特に1年生は4月・5月という時期は、商業科目のスタート地点、様々な不安を抱える生徒もいたと思います。電卓の使い方など、動画を配信し自宅でも課題が進めるようにしました。通常授業がスタートし、改めて対面授業できることをうれしく思いました。普段の授業を大切に取り組み、自ら考えることを意識し学習に取り組んでいます。また、協働的な学習も意識し、ただ黒板の説明を写すのではなく、お互いに教え合う学習形式も取り入れています。



検定試験への取り組み

商業科・会計情報科では資格取得に力を入れています。例年と比較して非常に多数の1級合格者がいます。授業のみならず授業担当者による補習や自己学習に意欲的に取り組んでいる様子が見られます。

○全国商業高等学校協会主催検定1級合格者数（在校生）

- ・情報処理検定ビジネス情報部門 28名
- ・情報処理検定プログラミング部門 9名
- ・簿記実務検定 21名
- ・ビジネス文書実務検定 19名
- ・商業経済検定 16名
- ・珠算・電卓実務検定 電卓部門 36名
- ・英語検定 3名
- ・会計実務検定 1名

○経済産業省ITパスポート試験（国家資格）2名

○日本商工会議所主催簿記検定3級 合格者14名

○全商商業経済検定全5科目合格 2名

○1級取得数（在校生）

- 8種目合格 1名
- 7種目合格 0名
- 6種目取得者 3名
- 5種目取得者 2名
- 4種目取得者 5名
- 3種目取得者 9名
- 2種目取得者 12名
- 1種目取得者 26名

検定試験で身に付けた知識を活用して、実際の企業の財務諸表分析を行ったり、株式取引のシミュレーションゲームを通じて企業・市場分析をしたり、マーケティングにおけるプレゼンテーションを行ったり、プログラミング言語を活用したプログラム作成など、発展的な学習も行っています。